

ベガルタ仙台・ボランティア・ネットワーク（略称：VVN）活動報告

月日：6月29日（日）

活動内容：2002 FIFAワールドカップ宮城開催1周年記念イベント

参加人数：VVN及びボランティア30名

活動報告

あの雨の宮城スタジアムの日本とトルコの試合から確実に1年の月日が流れました。さまざまな思いの残る会場を舞台に、ワールドカップ1周年イベントとして「日韓代表OB戦」を中心としてたくさんの催しがありました。天候は風こそ強かったものの夏を思わせる快晴、早朝から今年発足した「グランディ・21ボランティア」にまじり「ベガルタ・ボランティア・ネットワーク」や「ベガルタボランティア」が集まりました。配置はスタジアム外のブース運営、各ゲート付近でのインフォメーションや清掃、ワールドカップ記念展示室での案内など、とりわけメインのWゲートでは、宮城スタジアム「芝の小袋」プレゼントや無料のフェイスペインティングに人気集中、開場から長い列が最終まで続きました。

主な催し物

- * U-18宮城県選抜 VS 水原高校（韓国）交流試合
- * サッカークリニック
- * 韓国舞踊・歌謡披露
- * 利府高校ブラスバンド演奏
- * 日本代表OB VS 韓国代表OB

入場者は2万1千人、家族連れがおおく、ゆっくりと昼食をはさんで楽しむ方が多かったようです。ボランティアとしては、案内誘導やゴミの清掃などまだ「宮城スタジアム」特有の対応に対し、課題を感じた一日でもありました。今後、より改善について提案し、仙台スタジアム同様快適なスタジアムをめざしたいものです。





Wゲート付近



ペインティング



ペインティング



ペインティング



Wカップスライド



Wインフォメーション